1st place SCIENCE

HOSPITAL DISINFECTANT

ファースト　プレイス　サイエンス

新技術/次世代除菌・消臭クリーナーのご案内

1st place SCIENCE

HOSPITAL DISINFECTANT

『1st Place Science』

ファーストプレイスサイエンス

200種以上の菌/ウイルスの
除菌/不活化が検証及び認証されています

（大腸菌・コロナウイルス・サルモネラ・ノロウイルス・インフルエンザ…etc.）

アメリカ国立環境保護庁（EPA）より
最高安全レベル「Category ６」
認証取得済

今お使いの除菌対策品は検証されていますか？

1st place SCIENCE HOSPITAL DISINFECTANT

アメリカでの主な採用実績

- U.S.AIR FORCE（米国空軍）
- FBI（連邦捜査局）
- CIA（中央情報局）
- CDC(米国疫病管理予防センター)
- 消防関係
- 病院関係
- アメリカン航空
- Walmart（小売り大手）
- Costco（小売り大手）

『1st Place Science』の特徴

1st place SCIENCE HOSPITAL DISINFECTANT

本製品は、二酸化塩素＋界面活性剤を混合して生成した
他には真似のできない『安定化二酸化塩素除菌剤・消臭剤』です

✓ **200を超えるウイルス/菌を、不活化/殺菌** 添付P.5「殺菌効果一覧表」参照）

※新型コロナウイルスやノロウイルスに対しての不活化試験済みです。

✓ **消臭効果があります**

※ 除菌効果＋α消臭効果があります！

✓ **錆びません（医療機器や自動車等）** （添付P.6 3項 参照）

※当液剤は弱アルカリ成分で出来ています。

✓ **噴霧後、拭取りなしでOK**

※除菌作業の簡易化に貢献します。

✓ **最長5日程度の抗菌効果**

※触れない箇所では、数日間の抗菌効果の持続を実証済みです。

✓ **人体にも優しく安全に使用できます。**

※世界安全基準 非毒性LD50値の最高レベルを取得しております

✓ **血液溶解洗浄剤と同じ効果を発揮**

※乾燥した血液（血液凝固等）を速やかに除去する洗浄剤としても実績あり。

お掃除革命！

世界基準の安全性を身近な日常へ

より快適な環境へ導きます

日本で使用されている除菌剤との比較

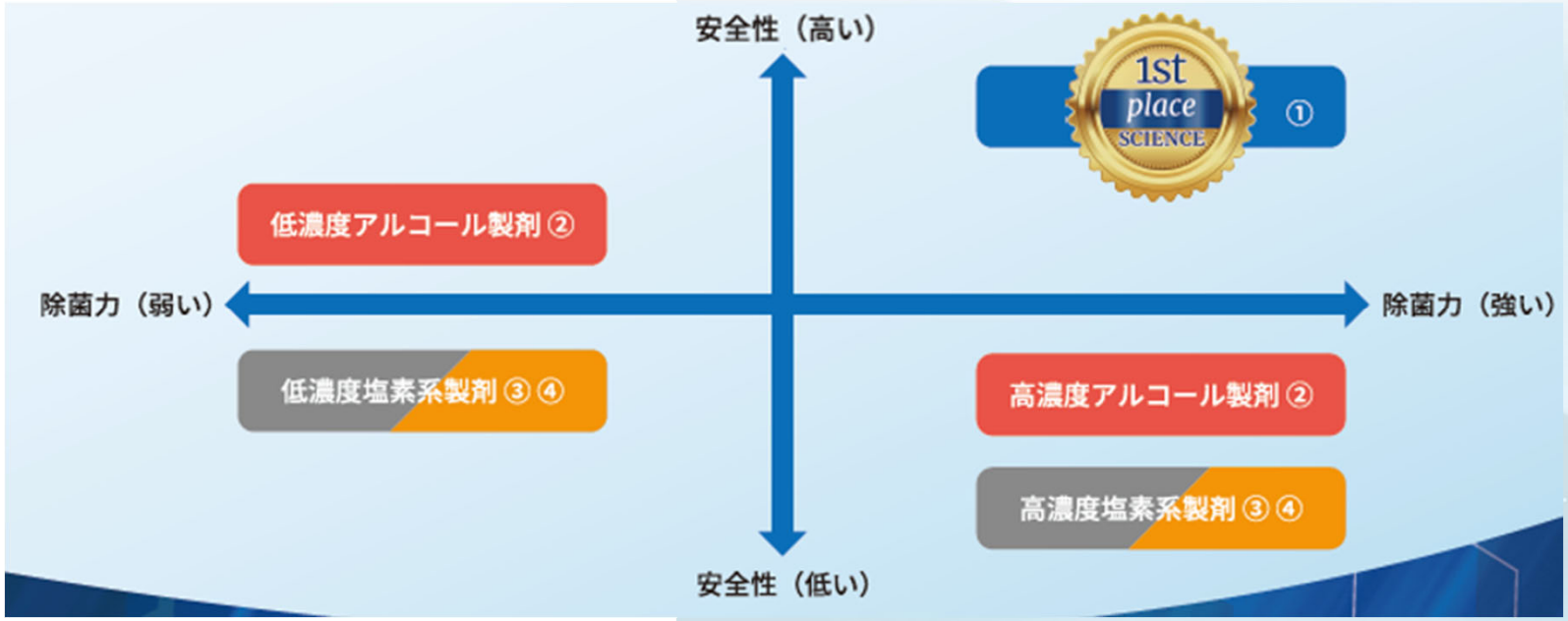
① １ｓｔ　Ｐｌａｃｅ　Ｓｃｉｅｎｃｅ（安定化二酸化塩素）

② 他社　安定化二酸化塩素

③ アルコール　系

④ 次亜塩素酸ナトリウム　系　⇦　ハイター

⑤ 次亜塩素酸水　系



項目	① 二酸化塩素（安定）系 (1st Place Science)	② アルコール系	③ 次亜塩素酸ナトリウム （ハイター）	④ 次亜塩素酸水系
使用上の安全性	EPA カテゴリーⅣ取得 世界安全基準 非毒性LD50値の最高レベル 人体に影響なし	引火性が高いため空間噴霧は不可	毒性　あり 本来は危険物扱い	毒性　あり 本来は危険物扱い
防護具	不要	不要	必要	必要
腐食・サビ	◎　問題なし	△　変色・サビ問題あり	×　変色・サビ問題あり	△　変色・サビ問題あり
消臭効果	あり	なし	なし	なし
室内噴霧除菌	○	×	×	○
換気	不要	―	―	必要
保存性	製造から2年間 危険性なし	大量保管する場合、消防署の許可が必要 火気厳禁	危険性なし	製造から1～4週間で効果が弱くなる 濃度表示や使用期限情報がない製品には注意が必要
除菌力				

競合比較（二酸化塩素系）

二酸化塩素を含む同種商品（MA-T）/BAMS認証済み商品（マイプロ）との比較

	1stPlaceScience	MA-T	マイプロ
除菌（ウィルス・化学物質含む）検証数	◎ 208	7	12
新型コロナウィルス(COVID-19)(SARS-CoV-2)消毒効果	◎ 1分 99.99%	36時間 98%	1分 97.7%
バイオメディカルサイエンス研究会(BMSA)評価	◎ 令和3年4月19日	京都微生物研究所 検証	◎ 令和3年2月28日
消臭効果	◎ 平均85.6%消臭	◎ 平均85.6%消臭	◎ 平均85.4%消臭
利用実績	◎ 米FBI(連邦捜査局)、米CIA(中央情報局)、AmericanAirlines、米CDC(米疾病対策センター)、U.S.AIR FORCE、Walmart、COSTCO	◎ ANA(全日本空輸)、JAL(日本航空)、Peach Aviation、羽田国際線ターミナル	非公開
価格	10ℓ - 2万	◎ 4ℓ - 7,000-8000円 ※10ℓ換算1.8万円	1ℓ（10倍希釈利用） - 2万

※MA-T情報は下記を参考
https://resou.osaka-u.ac.jp/ja/research/2020/20200508_2

※マイプロ情報は下記を参照
https://www.est-lei.co.jp

次亜塩素酸系

①ゴーグル・ゴム手袋等
装着（防毒対策）

1 分

②用途に合わせて、
希釈水準備

3 分

③除菌溶剤希釈、
噴霧器セット

1 分

④除菌剤噴霧

50 分
40 ㎡目安

⑤拭き取り

60 分

⑥除菌完了

計 :115 分

1st Place Science

次世代除菌剤

①除菌剤、噴霧器セット

1 分

②除菌剤噴霧

35 分
40 ㎡目安

③除菌完了

計 :36 分

除菌剤『利用量』の比較

1ヶ月利用量が半分で、今までの2倍長持ちする結果に

	次亜塩素酸水		1stplaceSCIENCE	
噴霧時希釈	10	倍	1	倍
超音波式噴霧器	300	mℓ/h	300	mℓ/h
1日あたり噴霧時間	8	時間	1	時間
20㎡(1日利用)	1	噴霧器台数	1	噴霧器台数
40㎡(1日利用)	2	噴霧器台数	2	噴霧器台数
60㎡(1日利用)	3	噴霧器台数	3	噴霧器台数
80㎡(1日利用)	4	噴霧器台数	4	噴霧器台数
100㎡(1日利用)	5	噴霧器台数	5	噴霧器台数
希釈	1	倍	1	倍
一日20㎡局所噴霧	10	回	10	回
1ヶ月利用	20	日間	5	日間
噴霧器噴霧量（1回）	1.2	mℓ	0.9	mℓ(3秒)
一日利用量	12	mℓ	9	mℓ
1ヶ月局所噴霧リッター換算	2.4	ℓ	1.8	ℓ

①	20㎡(1日利用)	2,400	mℓ	300	mℓ	利用量比較
	20㎡(1日利用希釈戻しリッター換算)	0.2	ℓ	0.3	ℓ	
	20㎡ 1ヶ月噴霧リッター	7.2	ℓ	3.3	ℓ	54% 減少
②	40㎡(1日利用)	4,800	mℓ	600	mℓ	利用量比較
	40㎡(1日利用希釈戻しリッター換算)	0.5	ℓ	0.6	ℓ	
	40㎡ 1ヶ月噴霧リッター	14.4	ℓ	6.6	ℓ	54% 減少
③	60㎡(1日利用)	7,200	mℓ	900	mℓ	利用量比較
	60㎡(1日利用希釈戻しリッター換算)	0.7	ℓ	0.9	ℓ	
	60㎡ 1ヶ月噴霧リッター	21.6	ℓ	9.9	ℓ	54% 減少
④	80㎡(1日利用)	9,600	mℓ	1,200	mℓ	利用量比較
	80㎡(1日利用希釈戻しリッター換算)	1.0	ℓ	1.2	ℓ	
	80㎡ 1ヶ月噴霧リッター	28.8	ℓ	13.2	ℓ	54% 減少
⑤	100㎡(1日利用)	12,000	mℓ	1,500	mℓ	利用量比較
	100㎡(1日利用希釈戻しリッター換算)	1.2	ℓ	1.5	ℓ	
	100㎡ 1ヶ月噴霧リッター	36	ℓ	16.5	ℓ	54% 減少

※ 数値は理論値です。利用量の保証をするものではありません。

除菌作業に関わる**人件費比較**

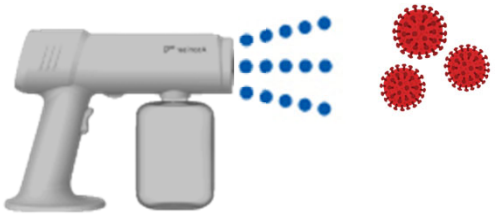
ほぼ1／3に減少し、
28,967～137,500円
の人件費削減効果

		次亜塩素酸水		1stplaceSCIENCE		
	20㎡除菌作業時間	115	分	36	分	
	40㎡除菌作業時間	220	分	70	分	
	60㎡除菌作業時間	330	分	105	分	
	80㎡除菌作業時間	440	分	140	分	
	100㎡除菌作業時間	550	分	175	分	
	人件費（時給）	**1,100**	円	**1,100**	円	
①	20㎡(作業時間)	1.9	時間	0.6	時間	**人件費比較**
	20㎡(月作業時間)	38.3	時間	12.0	時間	
	20㎡１ヶ月人件費	42,167	円	13,200	円	**69% 減少**
②	40㎡(作業時間)	3.7	時間	1.2	時間	**人件費比較**
	40㎡(月作業時間)	73.3	時間	23.3	時間	
	40㎡１ヶ月人件費	80,667	円	25,667	円	**68% 減少**
③	60㎡(作業時間)	5.5	時間	1.8	時間	**人件費比較**
	60㎡(月作業時間)	110.0	時間	35.0	時間	
	60㎡１ヶ月人件費	121,000	円	38,500	円	**68% 減少**
④	80㎡(作業時間)	7.3	時間	2.3	時間	**人件費比較**
	80㎡(月作業時間)	146.7	時間	46.7	時間	
	80㎡１ヶ月人件費	161,333	円	51,333	円	**68% 減少**
⑤	100㎡(作業時間)	9.2	時間	2.9	時間	**人件費比較**
	100㎡(月作業時間)	183.3	時間	58.3	時間	
	100㎡１ヶ月人件費	201,667	円	64,167	円	**68% 減少**

※　数値は理論値です。削減効果の保証をするものではありません。

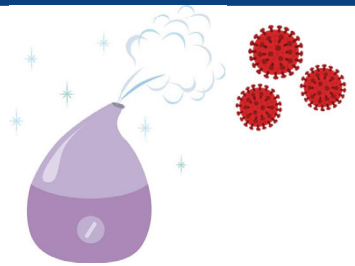
非腐食性/安全性が多岐にわたる活用例を生み出します

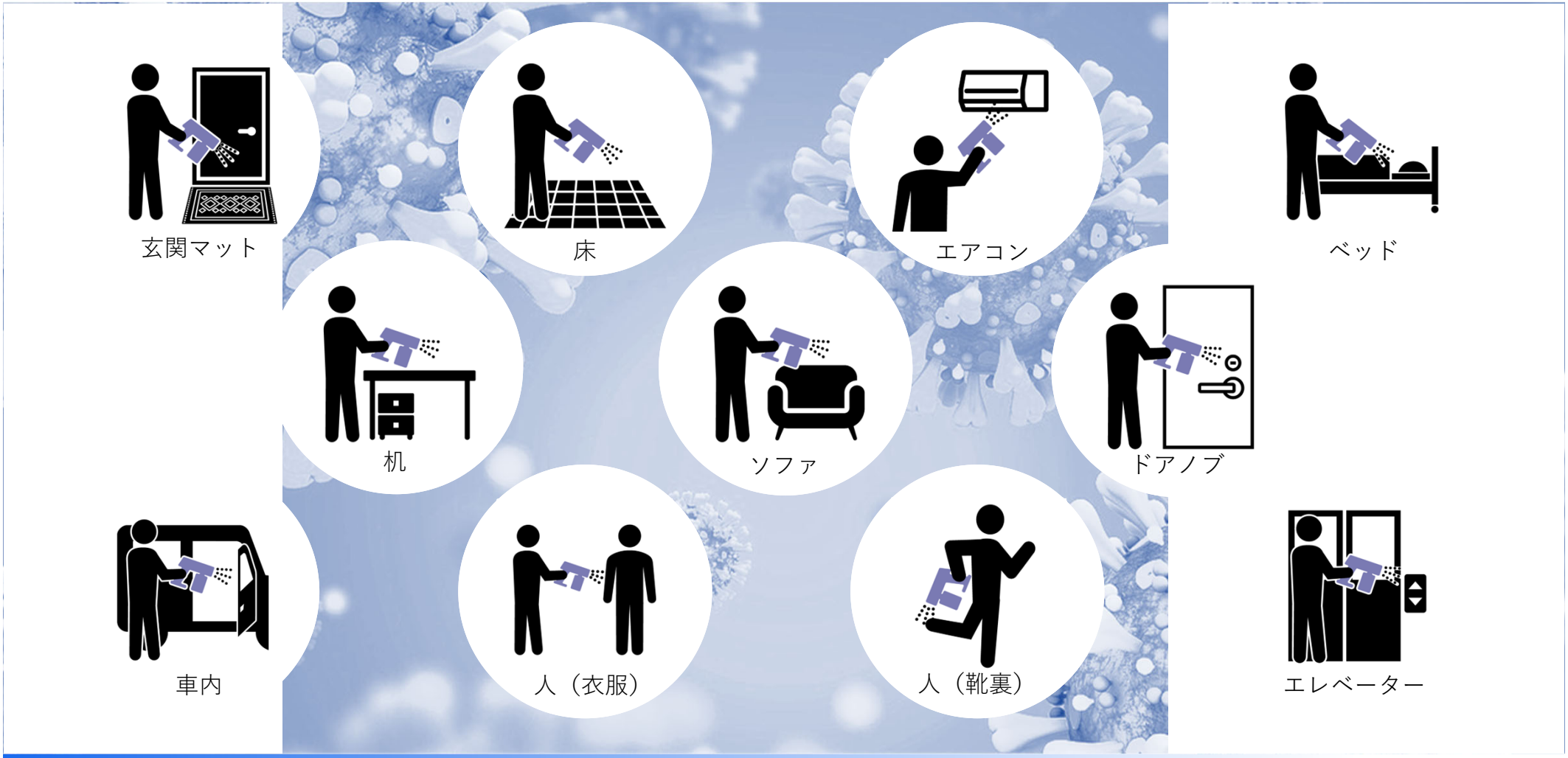
ガン噴霧



室内噴霧

1日1～2回
1hの噴霧





お掃除革命！

世界基準の安全性を身近な日常へ

より快適な環境へ導きます

製品ラインナップ

1ℓボトル
4,290円(税込)

4ℓボトル
11,550円(税込)

10ℓロンテナー
22,000円(税込)

20ℓロンテナー
38,500円(税込)

参考使用量

・20平米⇒300ml/1時間　超音波加湿器（8-10畳相当）
広い場合は複数台か、サーキュレーター併用

★Remember！★ 塗布後5日間、効果持続証明されています（触れない部分）

ハンドガン噴霧器

商品仕様

バッテリー：リチウムイオン電池
7.4ｖ/1A
入力　　：5V/1A
ボトル容量：500ｍｌ
充電時間　：約4時間
使用時間　：Hi mode 約1.6時間
Low mode 約4.5時間
電源　　：USB Type C

Price: 8,000円（税別）
※1stplace専用機

1st Place Scienceによる自衛除菌対策・除染実施ご提案

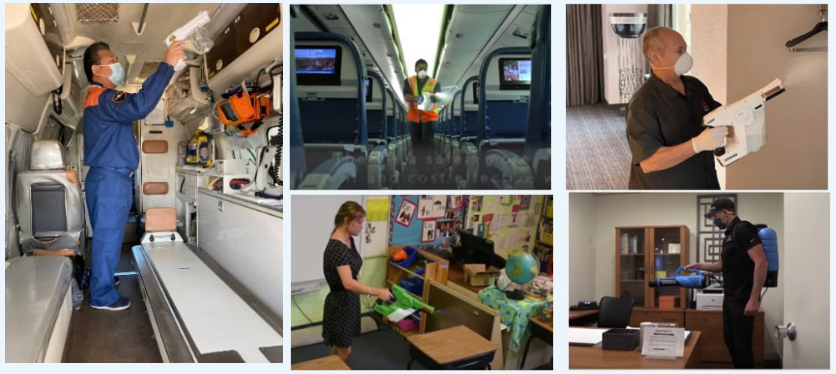
米国における日常のコロナ対策は、専門業者に頼ることなく、
1st Place Scienceを使い、自衛で除菌対策、除染を実施しています。
また、米国では、 **1st Place Scienceを**空調機内に潜むウィルス対策製品としても活用されています。
日本国内では、コロナ除染をするための製品は、強力な薬剤等が多く、防護が必要であったり、金属や素材を腐食、変色させることがあるなどの懸案があるため、専門業者のみの取り扱いが実態です。
1st Place Scienceを日本国内にお届けできることで、米国国内と同様に、「安全に」「自分たちの手で」「手軽に」、より効果の高い除菌対策の実施が可能になります。

特に、これから猛威を振るうと予想されている変異株への、早めの対策をお勧めします。

✓ スプレーガン・スプレー噴霧による除菌

人体への影響がないため、防護服や防護マスク、防護手袋なしでも除菌作業ができます。あらゆる物に対して使用できるため、除菌対象物、エリア全体へスプレーしても、問題ありません。

除菌対象：　スプレーした対象をすべて除菌



✓ 超音波系加湿器等による除菌

除菌対象の部屋全体を隅々まで除菌することが可能です。
常時噴霧した場合、常時手すりや床にある落下ウィルス、落下菌などを除菌することが可能です。
また、業務終了後に、空調を回しながら部屋全体を除菌することで、日々の徹底した除菌対策も有効です。

除菌対象：　落下ウィルス・落下菌の除菌
空調機内に潜むウィルス・細菌の除菌
部屋全体隅々までの除菌

エビデンス各種

A 除菌力99.99%の実証試験結果　（ウイルス・菌試験.pdf）

- 国内研究機関でウイルス3種、菌2種の試験結果です。

B 拭き取りなし・噴霧のみも有効であることの実証試験結果（噴霧効果テスト.pdf）

- 置き型の噴霧器を店内のエアコンの下に設置して噴霧のみの場合、拭き取った場合で数値を出しました。噴霧のみでも、菌が減っていることが分かります。

C 塗布後5日間、効果持続であることの実証試験結果（抗菌試験結果報告書.pdf）

- 大腸菌を使い5日間の持続効果を実証しました。

D covid-19　99.99%の実証試験結果　製品安全データシート（SDS）（SDS・マスターラベル.pdf）

① SDSに記載「物理的および化学的特性」pH8.5(弱アルカリ性)=腐食無し
② マスターラベルに記載「硬質非多孔質の表面に対する消毒」ステンレス鋼、クロム、プラスチックなどに使用可能です。

E 仕様対象物へのサビ・腐食性がないことの証明（安定化二酸化塩素効果試験.pdf）

- 安定化二酸化塩素(他社商品)の効果を発表した報告書にも錆、劣化がないと記載があります。EPA認証のマスターラベル(和訳)に記載書類にも、非腐食性とあります。
（アメリカの空調システムHVAC用の1stPlaceScience承認済み書類.pdf）
- アメリカの空調システムHVAC用に承認済み書類にも非腐食性で記載されています。

F 次亜塩素酸・次亜塩素酸ナトリウムの金属腐食と歯のエナメル質の破壊

AppliedScienceLabs速報.pdf（和訳版）
Bulletin 01.06.21 cor metal enamel.pdf （原文）

国内実績事例

2021年2月から国内販売開始

国内採用実績（2021年～）

- **内閣府 『STOP 感染症2020戦略会議』**
  ➡『清掃習慣Working Group(WG)』推奨品として採用決定

- **つくば消防本部**
  ➡ 救急車、消防車、隊員帰還時、ロッカールーム、食堂、休憩室、事務所の除菌対策として

- **産業技術総合研究所つくばセンター**
  ➡ 筑波メディカルセンターと産総研が開発した車
  「新型コロナウイルス感染患者を診断するエックス線診療車」
  https://newstsukuba.jp/32483/17/06/#

- **茨城県 緊急消防援助隊**
  ➡ 熱海市土砂災害現場の除菌対策用溶剤として1stPlaceScienceを採用

- **名古屋消防本部、札幌消防本部、茨城県笠間消防、埼玉県戸田消防**
  ➡ 正式採用予定

HOSPITAL DISINFECTANT

STOP感染症2020戦略会議

最新の科学的エビデンスを活用した感染症対策新生活習慣普及・促進研究会 構成

レジリエンスジャパン推進協議会

災害関連死ゼロ戦略会議 ⟷ ストップ感染症2020戦略会議

「最新の科学的エビデンスを活用した感染症対策 新・生活習慣 普及促進総合研究所」を設立

座長　賀来満夫（東北医科薬科大学名誉教授、東京iCDC座長）
副座長　瀬島俊介（NPO法人バイオメディカルサイエンス研究所理事）
専門委員　國島広之（聖マリアンナ医学大学教授、東京iCDC医院）
林美加子（大阪大学大学院歯学研究科教授 大阪大学歯学部付属病院院長
田上順次（東京医科歯科大学 医名副学長）
井上　豪（大阪大学大学院歯学研究科教授）
阪井丘芳（大阪大学大学院歯学研究科教授）
安達宏明（大阪大学大学院歯学研究科准教授）
井手口直子（帝京平成大学薬学部教授 新医療総研顧問）
江澤佐知子（南流山レディスクリニック副委員長 医学博士 社会起業家）
石原新菜（イシハラクリニック副委員長 健康ソムリエ講師）
三和 護（株式会社日経BP　日経メディカル編集委員）
小島修一（株式会社TBSテレビ　報道局解説委員「JNN報道特集）
山口一臣（テックベンチャー総研代表取締役 元週刊朝日編集長）
中野 博（エコライフ研究所代表 環境ジャーナリスト）
藤原大輔（株式会社キリンホールディングスヘルスサイエンス事業部主幹）
高橋志達（ミヤリサン製薬株式会社事業戦略部長）
桜井克明（アース製薬株式会社経営統括本部長）
宮田浩史（株式会社イタク 代表取締役）
○○○○（株式会社タムラテコ○○○○）他

オブザーバー　内閣官房　厚生労働省　日本医師会　日本歯科医師会

国土強靭化計画への緊急提言書

平成28年4月

一般社団法人
レジエンスジャパン推進協議会

（事務局：一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）

免疫力向上WG
主査：賀来満夫
東北医科薬科大学名誉教授
東京iCDC座長

口腔ケアWG
主査：阪井丘芳
大阪大学大学院
歯科研究科教授

清掃習慣WG
主査：瀬島俊介
NPO法人
バイオメディカル研究所理事長

食品・食料品等除菌・洗浄WG
主査：タムラテコ様御推薦

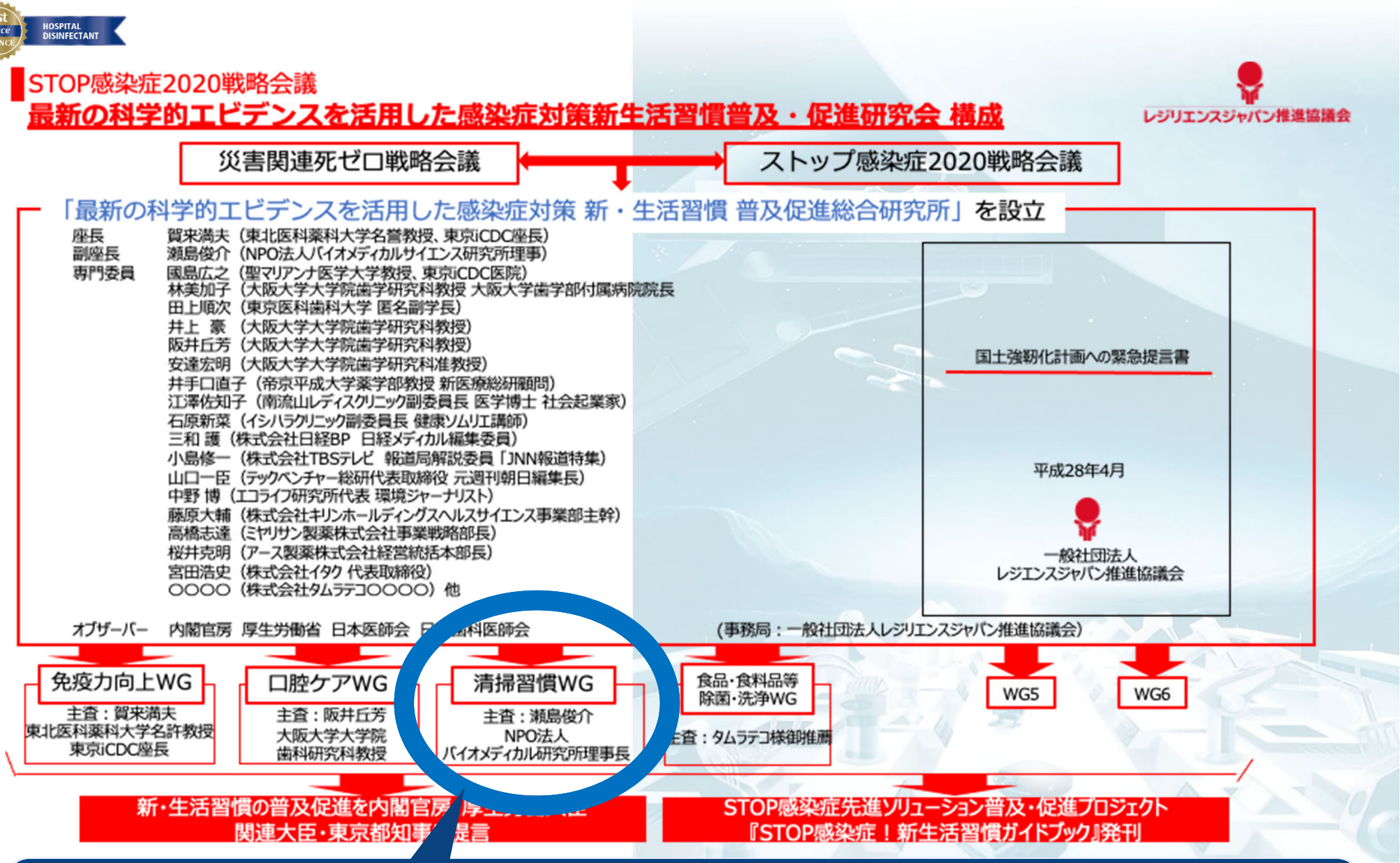
WG5

WG6

新・生活習慣の普及促進を内閣官房・厚生労働大臣
関連大臣・東京都知事に提言

STOP感染症先進ソリューション普及・促進プロジェクト
『STOP感染症！新生活習慣ガイドブック』発刊

感染症を未然に防ぐための様々な方策ソリューションを、政府をはじめ自治体、医療関係者
介護福祉スタッフ、保健関係者の方々に提言するとともに、一般の市民の方々にも
感染症拡大を防ぐための正しい情報を幅広く伝えていくことを目的として、専門家による
ソリューション提言を行うことを目的としています。



1stPlaceScienceが最も**有効な推奨品**として
採用決定いたしました。

国内採用実績（2021年～）

- **内閣府 『STOP 感染症2020戦略会議』**
  ➡『清掃習慣Working Group(WG)』推奨品として採用決定

- **つくば消防本部**
  ➡ 救急車、消防車、隊員帰還時、ロッカールーム、食堂、休憩室、事務所の除菌対策として

- **産業技術総合研究所つくばセンター**
  ➡ 筑波メディカルセンターと産総研が開発した車
  「新型コロナウイルス感染患者を診断するエックス線診療車」
  https://newstsukuba.jp/32483/17/06/#

- **茨城県 緊急消防援助隊**
  ➡ 熱海市土砂災害現場の除菌対策用溶剤として1stPlaceScienceを採用

- **名古屋消防本部、札幌市役所、札幌消防本部、茨城県笠間消防、埼玉県戸田消防**
  ➡ 正式採用予定

1st place SCIENCE　利用風景（つくば救急隊）

1st place SCIENCE

HOSPITAL DISINFECTANT

1st Place Science

ファーストプレイスサイエンス

除菌効果事例及び評価ポイント

1．つくば消防本部 様

2．湘南台ふかさわクリニック 様

3．D-Color(美容室) 様

除菌効果事例　つくば市消防本部 様（つくば市）

【救急車両　電動スプレーガンによる除菌作業】

救急車車内

ストレッチャー

ATP検査結果

除菌作業前
17847RLU

除菌作業後
199RLU

除菌効果

約99%

『お客様のご評価　つくば市消防本部 様（つくば市）』

【救急車両　電動スプレーガンによる除菌作業】

■評価ポイント

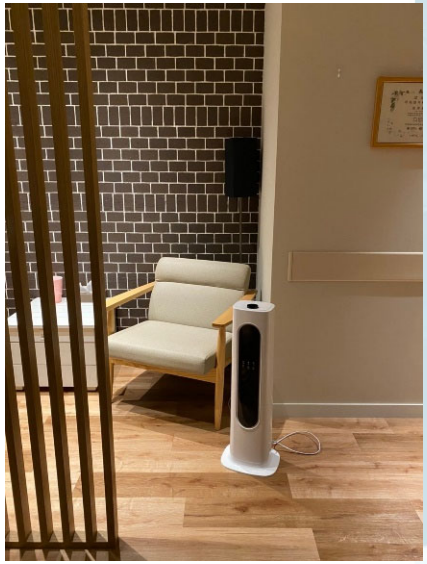
救急車車内の対コロナ対策、除菌対策にオゾン発生器が使用されていることは比較的知られています。
しかしながら、オゾン発生機による除菌は時間を要します。
救急車は連続的に出動することも多いため、早期除菌対策製品も必要とされていました。

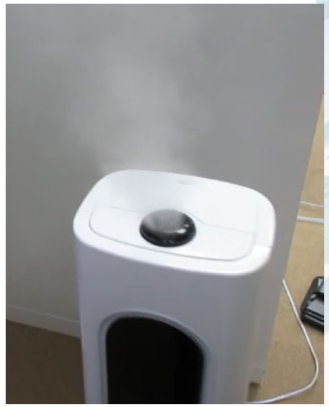
1st Place Scienceを、救急車両内へスプレーをするだけで
速やかに除菌できるため、高いご評価頂いています。

除菌効果事例　湘南台ふかさわクリニック様（藤沢市）

【業務終了後院内除菌作業】

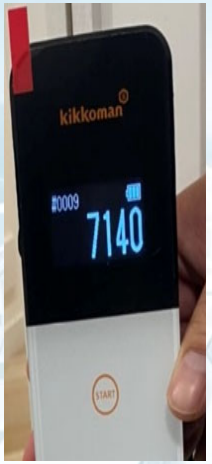
スタンド式 超音波加湿器による噴霧除菌(約30分間)





ATP検査結果

除菌作業前	除菌作業後
7140RLU	578RLU



除菌効果

約92%

『お客様のご評価　湘南台ふかさわクリニック様（藤沢市）』

【業務終了後院内除菌作業】

スタンド式 超音波加湿器による除菌噴霧除菌(約30分間)

■評価ポイント

日々の病院診療が終わると、全フロア内、接触が多いドアノブから椅子まで除菌清掃し、床全体を除菌剤でモップ掛けし感染対策を実施していました。
しかしながら、その作業時間が約１時間とかかるため、スタッフの負担も大きく、また、部屋隅々までは徹底できていないこと空調機内に残る細菌やウィルスは対策が不十分であることが懸案となっていました。

空調を回しながら、噴霧器で**1st Place Scienceを部屋全体に循環させるだけで**、部屋全体、床、空調機内まで除菌できるため、高い評価を頂いています。

除菌効果事例　D-Color様（港区）

【美容院営業終了後 店舗内除菌作業】

スプレー噴霧、拭き取り除菌 及び、スタンド式超音波加湿器による
噴霧除菌（約25分間）

ATP検査結果

除菌作業前
80682RLU

除菌作業後
736RLU

除菌効果
約99%

除菌作業
2705RLU

除菌作業
277RLU

除菌効果
約90%

『お客様のご評価　D-Color 様（港区）』

【業務終了後院内除菌作業】

スタンド式 超音波加湿器による除菌噴霧除菌(約30分間)

■評価ポイント

美容室でのお客様のカットは、お客様はマスクを着けたままではできないこともあり、残存するウィルス等への十分な対策がない状況にありました。
現場では、次亜塩素酸水（濃度表示なし、有効期限記載なし）を
少量スプレーし、拭き取りをして除菌対応していました。

コロナ対策で次亜塩素酸水を使用する場合、有効濃度が必要なことや除菌効果が短期間で減衰すること、量をそれなりに使用しないとコロナ除菌としては効果がない事なども認識していないまま、なんとなく除菌対策をしていました。
1st Place Scienceは、お客様が近くにいても、人体に全く影響もなくコロナ除菌対策が適切にできるため、高い評価を頂いています。

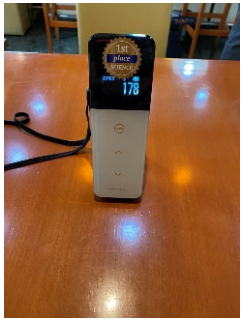
その他　除菌効果事例

飲食店テーブル除菌作業

（実施）スプレー＋拭き取り

除菌作業前
2109RLU

除菌作業後
178RLU



除菌効果
約91%

飲食店テーブル除菌作業

（実施）スプレー＋拭き取り

除菌作業前
8347RLU

除菌作業後
324RLU

除菌効果
約96%

エレベーターボタン除菌作業

（実施）スプレー＋拭き取り

除菌作業前
2317RLU

除菌作業後
100RLU

除菌効果
約95%

オフィス内テーブル除菌作業

（実施）超音波噴霧器のみ

除菌作業前
959RLU

除菌作業後
16RLU

除菌効果
約98%

FAQ

1 二酸化塩素が含まれる溶剤なのになぜ錆は発生しないのでしょうか？

- 錆や劣化の発生原因は、酸により鉄などが溶けて酸素に触れた部分が錆びます。ファーストプレイスサイエンスの水溶液の中にあるナトリウム(塩化物)と水道水の塩素(カルキ)をRO膜（逆浸透膜）で2回通し残留塩素を除去します。
  塩素を限りなく中性に近い弱アルカリ性の成分(8.5pH)へ調整しているため
  錆の発生はありません。
  EPA（米国安全保護庁）登録番号71700-2-92519に承認された資料でも非腐食性が
  確認されています。また、安定化二酸化塩素の有効性は、論文などでも紹介されています。

2 他の二酸化塩素溶剤と何が違うのでしょうか？

- 安定化二酸化塩素溶剤は、二酸化塩素(ClO2)を安定させるために水溶液と混合した製品なので化学物質ではなく商品群となります。また、独自製法で界面活性剤を混合しているので他社製品とは違い効果が早く強い除菌剤であり、有害物質の除染が出来ます。

3 発がん性物質は含まれませんか？

- 安定化二酸化塩素は、次亜塩素酸水のように発がん性のある「トリハロメタン」などの発生はありません。

4 製品の塩素濃度を教えてください。

- ファーストプレイスサイエンスは、濃度280ppmになるように希釈しています。希釈の際に、純水の使用や0.01ろ過フィルターに二度通過させて残留塩素が残らない形にしています。

5 塩素の歯への影響はないでしょうか？

- 影響するのは酸性の塩素（次亜塩素酸や次亜塩素酸ナトリウム）となり、弱アルカリ性で調整しているため影響はありません。

1stPlaceSCIENCE除菌・除染対象一覧

99.9999

バクテリア

1 アシネトバクター（Acinetobactor）はグラム陰性桿菌の真正細菌
2 Blakeslea trispore　　カビ
3 気管支敗血症菌
4 プルセラ菌
5 Burkholderia malleiグラム陰性ニ極性好気性細菌
6 バークホルデリア・セパシア、ブドウ糖非発行グラム陰性桿菌
7 バークホルデリア・シュードマレイ（類鼻疽菌）
8 ボツリヌス菌
9 クロストリジウム・ディフィシル陽炎（CD陽炎）偽膜性大腸炎
10 コリネバクテリウム属（Corynebacterium）はグラム陽性桿菌
11 ジフテリア菌（Corynebacterium diphtheriae）
12 Q熱（Coxiella burnetii 感染症）
13 エンテロコッカス・ファエカリス（グラム陽性非芽胞乳酸菌）
14 クレブシエラ・アエロゲネス（Klebsiella aerogenes）グラム陽性桿菌
15 **大腸菌ATCC*11229**
16 **大腸菌ATCC*51739**
17 **大腸菌K-12　遺伝子検査で使われる**
18 **大腸菌O157：H7　13B88**
19 **大腸菌O157：H7　204P**
20 **大腸菌O157：H7　ATCC 43895**
21 **大腸菌O157：H7　EDL933**
22 **大腸菌O157：H7　G5303**
23 **大腸菌O157：H7　C7927**
24 腐敗病：ERWINIA属（軟腐病）　-Erwinia carotovoraバクテリア
25 野兎病菌Francisella tularensis
26 フザリウムサンプシナム　Gibberella pulicaris（ホヤ菌）
27 トルコギキョウ立枯病
28 ヘリコバクター・ピロリグラム陰性微好気性細菌(通商ピロリ菌)
29 シルバースカーフ、植物病原体（Helminthosporium solani）
30 クレブシエラ・ニューモニエ（Klebsiella pneumoniae）、肺炎桿菌
31 クレブシエラ肺炎菌 NDM-1
32 カルバペネム耐性クレブシエラ肺炎
33 ラクトバチルス・アシドフィルス NRRL B1910
34 ラクトバシラス（Lactbacilus）グラム性陽性桿菌
35 ブフネリ乳酸菌 ヘテロ発酵性の細菌
36 プランタラム菌
37 レジオネラ細菌
38 レジオネラ・ニューモフィラ（Legionella pneumophila）細菌
39 リューコノストック乳酸菌 TPB85
40 ヘテロ乳酸菌
41 リステリアグラム陽性桿菌 ATCC 33090
42 リステリア・モノサイトゲネス真正細菌 F4248
43 リステリア・モノサイトゲネス真正細菌 F5069
44 リステリア・モノサイトゲネス真正細菌 LCDC-81-861
45 リステリア・モノサイトゲネス真正細菌 LCDC-81-886
46 リステリア・モノサイトゲネス真正細菌 ScottA
47 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）
48 多剤耐性サルモネラチフス菌（MDRS）
49 結核菌（BCGクオンツベルクリン）
50 マイコナクテリウム・ボビス（牛の結核の原因菌）
51 迅速発育菌
52 Neisseria slongataグラム陰性短桿菌
53 ペディオコッカスグラム陽性乳酸菌

99.9999

54 プロテウス・ミラビリスグラム陰性菌
55 プロテウス・ブルガリス腸内細菌
56 シュードモナス・プチダ（Pseudomonas putida）　グラム陰性桿菌
57 緑膿菌
58 **サルモネラ（Salmonella）グラム陰性通気性嫌気性桿菌**
59 **サルモネラ属菌**
60 **サルモネラ菌アゴナ株**
61 **サルモネラアナトゥムグループE**
62 **サルモネラコレラエシン ATCC 13076**
63 **サルモネラ属コレラ症**
64 **サルモネラ・エンティカ（PT30）　BAA-1045**
65 **サルモネラ菌エンテロチチディス**
66 **サルモネラ菌S.Javianaアウトブレイク株**
67 **サルモネラエンティカS.モンテビデオ**
68 **サルモネラ菌エンティカ・セロバー・パラティファイB**
69 **サルモネラ菌エンテロチディスE190-88**
70 **サルモネラ菌ハビアナ**
71 **サルモネラ菌ニューポート**
72 **サルモネラ菌腸管出血性大腸菌**
73 **サルモネラ菌チフス菌C133117**
74 **サルモネラ菌アナトゥムグループE**
75 セラチア菌Seratia Marcrscens
76 赤痢菌
77 黄色ブドウ球菌
78 黄色ブドウ球菌 ATCC 25923
79 黄皮ブドウ球菌
80 ブドウ球菌フェカリス ATCC344
81 膿疱性レンサ球菌
82 サリバリウスレンサ球菌
83 結核菌
84 バンコマイシン耐性腸球菌
85 バンコマイシン耐性腸球菌フェカリス（VRE）
86 ビブリオ
87 ビブリオ株Ｄａ－２
88 ビブリオ株Sr-3
89 腸炎エルシニア（Yersinia enterocolitia）
90 ペスト菌（Yersinia pestis、エルニシア・ペスティス）
91 エルシニア感染症 ATCC 29473

藻類/菌類/食べ物などに発生する「カビ」/カビ/酵母

92 アルテルナリア不完全菌
93 アネウス属麹菌
94 アウロラタス
95 アスペルギルス属菌由来グルコースデヒドロゲナーゼ
96 Aspergillus caespitosus、アスペルギルスニジュランテス科
97 アスペルギルス属菌由来グルコースデヒドロゲナーゼ
98 アスペルギルス・クラバトナンカス
99 アスペルギルス・クラバタス
100 アスペルギルスカベルニクス
101 麹菌
102 フィシェリ菌
103 アスペルギルス・フミガーツス
104 ギガンテウス（麹菌）
105 Aspergillus longivesica（麹菌）

99.9999

106 ニガー（麹菌）
107 オクラセウス（麹菌）
108 パルバテシウス（麹菌）
109 枯草菌
110 ウンギルス属（麹菌）
111 ウスタス菌（麹菌）
112 アスペルギルス菌（麹菌）
113 Botrytis bunch rot （灰色カビ）
114 カンジダ菌
115 カンジダアルビカンス
116 口腔カンジダ原因菌
117 カンジダマルトサ
118 カンジダ・パラプシローシス感染症
119 胃鼓脹症菌
120 カンジダソハエ
121 カンジダ属
122 カンジダ・トロピカリス
123 カンジダビスワナチル
124 ケタマカビ（Chaetomium）
125 黒カビ　クラドスポリウム（Cladosporium）
126 デバリオミケス属エッチェルシイ
127 ユーロチウム
128 フザリウム・ソラニー
129 サッカロミケケス酵母菌
130 ケカビ
131 ムコールフラバス
132 ムコールインデイカス
133 ムコールムセド
134 ムコールラデアス
135 ムコール-ラモシッシムス
136 ムコールサトゥルヌス
137 アオカビ（ペニシリウム・クリソゲナム）
138 ミドリカビ病菌
139 ペニシリウムヘラクエ
140 ペニシリウム属
141 フォルミディウムボネリ
142 ピキア酵母
143 クモノスカビ
144 サッカロマイセス・セレビシエ酵母菌
145 子嚢菌
146 爪白菌

ウイルス

147 アデノウイルス2型
148 アデノウイルス40型
149 鳥インフルエンザＡウイルス
150 カンピロバクター（Campylobacter）
151 カンピロバクター・ジェジュニ
152 イヌパルボウイルス
153 **コロナウイルス**
154 コクサッキーウイルス B型
155 サイトメガロウイルス
156 エコウイルス12型
157 **ネコカリシウイルス口蹄疫**

99.9999

158 ハンタウイルス
159 Ａ型肝炎ウイルス
160 Ｂ型肝炎ウイルス
161 Ｃ型肝炎ウイルス
162 単純ヘルペスウイルス1型・2型
163 **ヒトコロナウイルス**
164 **ヒト免疫不全ウイルス1型（AIDSウイルス）**
165 ヒトロタウイルス2型（HRV）
166 **インフルエンザＡ**
167 **インフルエンザＢ**
168 マウスのミニットウイルス（パロウイルス）　（MVM-i）
169 マウスのミニットウイルス（パロウイルス）　（MVM-p）
170 マウス肝炎ウイルス（MHV-A59）
171 マウス肝炎ウイルス（MHV-JHM）
172 マウスパルボウイルス1型 （MPV-1）
173 ムリンパラインフルエンザウイルス（仙台型）
174 ニューカッスル病ウイルス
175 ノーウォークウイルス
176 ポリオウイルス
177 呼吸器同期型ウイルス
178 サイウイルス39型
179 ロタウイルスWA
180 シアルドクリオアデン炎ウイルス（コロナウイルス）（ SDAV）
181 シミアンロタウイルスSA-11
182 テイラーマウス脳脊髄炎ウイルス（TMEV）
183 ワクチンウイルス
184 バクテリア胞子
185 アシドテルレストリス菌
186 有胞子性乳酸菌（Bacillus coagulans）
187 炭疽菌
188 アントラシス菌
189 枯草菌
190 枯草菌　ATCC
191 49337
192 メガテリウム菌
193 バエニバシラス・ポリミキサ
194 バチルス・ツリンゲンシス ATCC 27142
195 バチルス・ツリンゲンシス ATCC 27147
196 枯草菌ATCC9372
197 枯草菌ATCC19659
198 枯草菌5230
199 クロストリジウムスポロゲネス菌　ATCC　19404
200 ジオバチルス ステアロサーモフィルス ATCC 12980
201 ジオバチルス ステアロサーモフィルス ATCC 7953
202 ジオバチルス・ステアロサーモフィルスVHP
203 バチルス・チューリンゲンシス

化学物質の除染

204 **マスタードガス**
205 リシン毒素
206 ジヒドロニコチンアミド・アデニンジヌクレオチド
207 ミクロシスチン-LR　（MC-LR）
208 シリンドロスペルモプシン（CYN）シアノトキシン